

令和5年度包括外部監査結果に基づき講じた措置等の状況（「意見」について）

包 括 外 部 監 査 結 果 報 告 書 記 載 内 容		措置等の状況（見解・今後の対応の方向性等）
第3章 包括外部監査の結果（監査結果及び意見）		
第4 一般財団法人大阪府みどり公社（所管部局：環境農林水産部）		
8 監査の結果及び意見		
【意見17】 公益目的支出計画に沿った効率的かつ有効的な支出 【環境農林水産部】	公社は、公益目的支出計画に沿って、同計画に係る実施事業に対して効率的かつ有効的に支出を行うべきである。	当公社は、公益目的支出計画に定める支出額の達成を目指しながら、以下のような真に効率性・有効性が確保できる事業実施に努めている。 ・農地中間管理事業については、近年の業務量増大に伴い、職員体制を強化するとともに、事務処理システムを導入し、事務の効率化を図っている。 ・府民の森ちはや園地において、利用者の利便性・安全性向上のために、今年度から職員を増員の上、休園日を無くし、通年開園している（年末年始を除く。）。 引き続き、事業の効率性・有効性を確保しつつ、公益目的支出計画に沿った事業実施に努めていく。

令和5年度包括外部監査結果に基づき講じた措置等の状況（「意見」について）

包 括 外 部 監 査 結 果 報 告 書 記 載 内 容	措置等の状況（見解・今後の対応の方向性等）
【意見18】経営基盤の安定化について 【環境農林水産部】	公社は、経営基盤の安定を目指し、可能な限り大阪府からの財政支出のみならず、市町村や民間企業等からの事業の獲得や自主財源の確保を目指すべきである。 (1)当公社は、これまでも府のみならず、国・市町村及び民間事業者からも事業を獲得している。 ・環境事業においては、従来から地球温暖化防止活動推進センター（国からの補助事業）の指定を受け、普及啓発を行うとともに、複数の市町村から事業を受託してきた。令和6年度からは、新たに企業を対象とした有料の省エネ診断を開始している。 ・自然環境保全事業では、市町村の公園等の指定管理事業を獲得すべく、ヒアリングやサウンディング調査に積極的に参加している。 (2)ちはや園地では、利用者へのサービス向上を図り、集客の拡大とともに、自主財源の確保のために、様々な事業を実施している。 ・HPでは、利用者の多い金剛山登山者を園地へ誘客するコースを案内している。また、現地では、登山者やダイヤモンドトレール利用者を園地へ誘導する案内標識を整備する予定。 ・参加者数を確保しやすい山麓の駐車場での星空観察会（有料）の開催件数を増やし、園地内の大型望遠鏡をPRしている。また、民間団体からの要請による星空観察の出前講座（有料）を実施している。 ・加えて、老朽化したキャンプ場施設のリニューアル工事も予定している。 今後とも、創意工夫を凝らした事業展開により、積極的に自主財源の確保を図っていく。